



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊



No.702

霞城

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス
https://www.mod.go.jp/gsd/f/neae/6d/unit_hp/20i_hp/index.html

第20普通科連隊 検索

KAJYŌ



「ひとに優しく 仕事に厳しく」を 統率方針に

第31代連隊長 荒木貴志 1等陸佐が着任



着任式で巡閲する第31代 第20普通科連隊長 荒木貴志1等陸佐

「令和3年度 79名が自衛官候補生に任命 自衛官候補生入隊式」を実施



執行者に敬礼

Contents

2ページ

- 「ひとに優しく 仕事に厳しく」を統率方針に 第31代連隊長 荒木 貴志 1等陸佐が着任
- 目指せレンジャー隊員! 「令和3年度師団レンジャー集合教育」
- 「第65回山形県縦断駅伝競走大会」協力に関する 協定書調印式を実施

3ページ

- 79名が自衛官候補生に任命 「令和3年度自衛官候補生入隊式」を実施
- 新任地へ 第30代連隊長 梶 恒一郎 1等陸佐が離任
- 新戦力33名が加入 「令和2年度後定期異動」

4ページ

- 新たな門出を祝う「除隊式」を実施
- 12名が検定合格 「令和2年度陸士特技課程「初級らっぱ」養成集合訓練」
- 3名が幹部任官「幹部任官式」を実施
- 入隊予定者を激励 「南陽市出身自衛隊入隊予定者激励会」に参加
- 各種表彰 ●5月行事予定 ●広報室よりお知らせ

2021

April 4

「ひとに優しく 仕事に厳しく」を統率方針に 第31代連隊長 荒木 貴志1等陸佐が着任

観閲行進を実施



同日、駐屯地営庭において着任式が実施され、立会官(師団長・蛭川陸将)による着任連隊長の紹介が行われた。引き続き荒木1佐は着任の辞を述べ、統率方針に「ひとに優しく、仕事に厳しく」を示し、「凡事徹底」「唯一無二」の2点を要望事項とする事を伝えた。また、観閲行進を実施し、20連隊の威容を荒木1佐が確認した。

連隊隊員一同は新連隊長を迎え、新たな統率方針のもと、更に強靱な部隊になるべく、与えられた任務に邁進することを誓った。

指揮官・幕僚が初登壇
指迎えるな初登壇

着任式で統率方針を示す連隊長



3月15日付で、第31代第20普通科連隊長として、教育訓練研究本部(目黒)より、荒木貴志(あらきたか)1等陸佐が着任した。

同日、駐屯地営庭において着任式が実施され、立会官(師団長・蛭川陸将)による着任連隊長の紹介が行われた。引き続き荒木1佐は着任の辞を述べ、統率方針に「ひとに優しく、仕事に厳しく」を示し、「凡事徹底」「唯一無二」の2点を要望事項とする事を伝えた。また、観閲行進を実施し、20連隊の威容を荒木1佐が確認した。



第31代 第20普通科連隊長
あらき たかし
荒木 貴志

生年月日 昭和42年11月1日
出身地 熊本県

経歴

年 月	部 隊 名	駐屯地名
昭和58年 3月	少年工科学校生徒	武 山
昭和62年 3月	第3特科連隊本部中隊	姫 路
平成 5年 3月	幹部候補生学校付	前川原
平成 6年 2月	第1空挺団普通科群	習志野
平成12年 3月	幹部候補生学校	前川原
平成14年 3月	第1空挺団普通科群	習志野
平成14年 8月	幹部学校指揮幕僚課程	日 黒
平成16年 8月	空挺教育隊研究科	習志野
平成18年 8月	第1空挺団第2普通科大隊第6中隊長	習志野
平成19年 8月	陸上幕僚監部教育訓練部教育訓練計画課	市ヶ谷
平成22年 8月	第1空挺団第3普通科大隊長	習志野
平成23年 8月	陸上幕僚監部監理部総務課	市ヶ谷
平成24年 8月	幹部学校付	日 黒
平成25年 8月	幹部学校教育部	日 黒
平成26年 3月	第10師団司令部 第3部長	守 山
平成28年 8月	幹部学校 教育部統率教官	日 黒
平成28年12月	幹部学校 企画室計画課長	日 黒
平成30年 3月	第4普通科連隊長	帯 広
令和 2年 3月	教育訓練研究本部教育訓練科研究本部教育部	日 黒
令和 3年 3月	現 職	神 町



4月16日(金)神町駐屯地の桜は見ごろを迎え、今年の桜も何も変わることなく鮮やかなピンクの花が咲き、見事な景色が広がっております。

満開に咲き誇る桜とともに記念撮影

目指せ!レンジャー隊員! 令和3年度 師団レンジャー 集合教育



レンジャー旗授与



救出法

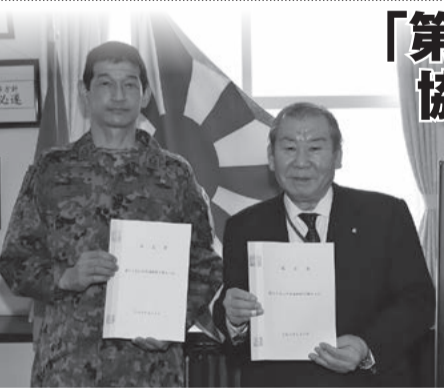
体調1の①

陸上自衛隊で最も過酷な訓練と言われる「レンジャー教育」が今年も開始された。第6師団隷下部隊の集いで編成された「令和3年度師団レンジャー集合教育」(担任官…連隊長 荒木1佐)が、3月29日(月)から6月11日(金)までの間、神町駐屯地を拠点に実施される。



リベリグ

「第65回山形県縦断駅伝競走大会」協力に関する協定書調印式を実施



記念撮影(右:第65回山形県縦断駅伝競走大会実行委員会 委員長 大友洋志様)

連隊は今大会において、人員25名、車両14両をもって、役員の輸送及び通信連絡について協力する。

当日は、第65回山形県縦断駅伝競走大会実行委員会委員長 大友洋志様、事務局員 佐藤瞭様の2名が来隊され、第20普通科連隊の協力に関する協定書を取り交わした。

自ら志願し、レンジャー資格検査に合格した者のみがレンジャー学生として教育を受ける資格を得ることができ、今年48名が資格検査に挑戦し、30名が合格した。29日には訓練開始式が実施され、担任官である連隊長が学生長に対しレンジャー旗を授与、訓示においては「挑戦」「団結」の2点を要望し、「ここにいる学生が誰一人脱落することなく無事に任務を完遂し、再びこの場に帰還することを期待する」と激励を述べた。

学生30名は、約3カ月の教育期間に、旺盛な責任感、強靱な体力、不撓不屈の精神力と各種識能を体得し、レンジャー徽章を胸に輝かせるために「己の限界」に挑戦する。

4月8日(木)、連隊長室において4月27日から29日までの間、山形県全域において実施される「第65回山形県縦断駅伝競走大会」における第20普通科連隊の協力に関する協定書の調印式が行われた。

79名が自衛官候補生に任命 「令和3年度自衛官候補生入隊式」を実施

宣誓
(代表 1区隊4班
鈴木智也 自衛官候補生
朝日町出身)



任命された
自衛官候補生!



執行者
(連隊長: 荒木一佐)
式辞



4月6日(火)、駐屯地営庭において「令和3年度自衛官候補生入隊式」(執行者: 連隊長 荒木一佐)を挙行了した。

本式典は新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、マスクの着用や距離間隔の確保など徹底した感染防止策を施して執り行われ、自衛官候補生79名と要員が参加、中隊長・幕僚が陪列し、隊員のみで行われた。

式典では国家吹奏の後、「任命」が行われ、区隊長から自衛官候補生一人ひとりの名前が読み上げられ、気迫のこもった大きな返事をする自衛官候補生たちからは、「元氣瀧刺としたやる気に満ちた姿が見受けられた。」

引き続き、1区隊4班 鈴木智也 自衛官候補生(朝日町出身)が「申告」を行い、自衛官候補生全隊員が「自衛官候補生たる名誉と責任を自覚し、必要な知識及び技能の修得に励むことを誓います」と「宣誓」した。

式辞において執行者は、自衛官候補生の入隊を祝すと共に、「初志貫徹」「基本・基礎の修得」「同期の絆を大切にせよ」の3点を要望し、「君たちは、まさに国民の期待そのものであり、この国を守る力となるべき存在である。自衛官候補生諸君の今後の成長に期待する。」と述べた。

本式典には、山形県知事 吉村美栄子様をはじめ、数多くの祝電を頂いており、披露された。

79名の自衛官候補生たちは、教育隊長(副連隊長: 浅野2佐)を核とし、約10週間にわたり自衛官としての共通の基盤となる資質・識能を修得し、基礎的動作を同期とともに学んで行く。

新任地へ 第30代連隊長 梶恒一郎 1等陸佐が離任



3月12日(金)、体育館において離任式が行われ、立会官(師団長: 蛭川陸将)から梶1佐の連隊長としての功績や新任地での活躍を期した紹介があった。

続いて梶1佐は離任の辞を述べ、20連隊勤務での思い出と感謝を伝えるとともに「それぞれの職務において強い責任感と同僚に対する思いやり、これらをもって任務を達成してくれた20連隊の指揮官として勤務できたことを幸せに思う。これからも連隊一丸となり身体に気をつけて頑張っていきたい」と挨拶した。

平成30年7月の着任以来、連隊を指揮した梶1佐は、連隊の全隊員による盛大な万歳三唱で見送られ、駐屯地を後にした。



万歳三唱

連隊の隊員に見送られる梶1佐

立会官(師団長)による連隊長の紹介

令和2年度 新戦力33名が加入 後期定期異動



令和2年度後期定期異動により33名が転出、33名が新戦力として転入した。

3月11日(木)、営庭において転出者紹介行事が行われ、転出者を代表して第3科長(和田2佐)が「伝統ある20連隊で勤務できたことに誇りを持ち、新任地でも一生懸命頑張ります」と挨拶した。12日(金)には見送りが行われ、転出者たちは同僚たちと言葉を交わしながら、別れを惜しみつつ、決意新たに20連隊を後にした。

3月25日(木)には、営庭において転入者紹介行事が行われた。行事は転入者がそれぞれ自己紹介をした後に、第3科長(佐々木2佐)が転入者を代表して挨拶した。

引き続き連隊教場において新着任者教育が行われ、連隊幕僚等より所掌の事項について説明があり、20連隊についての認識を深めた。参加した隊員は少しでも早く、部隊に慣れるために真剣な表情で耳を傾けていた。

拳を合わせる第3科長と副連隊長

【転出】(幹部:9名 曹士:24名)

【転入】(幹部:8名 曹士:25名)

中隊	階級	名前	転出先
連隊本部	1佐	梶 恒一郎	自衛隊栃木地方協力本部(栃木)
同	2佐	和田 一輝	統合幕僚監部(市ヶ谷)
同	1尉	佐藤 広基	富士学校(富士)
同	1尉	阿部 幸夫	第6師団司令部
本部管理中隊	1尉	高橋 清容	東北方面指揮所訓練支援隊(仙台)
同	1曹	内海 仁徳	第6師団司令部付隊
同	2曹	市川 悟	中央即応連隊(宇都宮)
同	2曹	渡部 寛志	山形地方協力本部
同	3曹	日下 優斗	自衛隊福岡病院(春日)
同	3曹	小野寺孝介	第4普通科連隊(帯広)
同	3曹	斎藤 史也	第6普通科連隊(美幌)
同	3曹	横尾 清彦	自衛隊情報保全隊(旭川)
同	3曹	久保田多記	第14施設群(上富良野)
同	3曹	森内 雄介	自衛隊中央病院(三宿)
同	士長	渡邊 旭	自衛隊仙台病院(仙台)
第1中隊	1尉	中野谷一紀	第6師団司令部
同	3曹	塚原 将太	第6普通科連隊(美幌)
同	士長	柿崎 宏太	自衛隊仙台病院(仙台)
第2中隊	3曹	高橋 智則	第27普通科連隊(釧路)
第3中隊	2尉	野崎 洋史	幹部候補生学校(前川原)
同	3曹	佐藤 佳大	第1ヘリコプター団(木更津)
同	3曹	加美山雅隆	第4普通科連隊(帯広)
同	士長	千葉 駿	第1空挺団(習志野)
第4中隊	3佐	大木 和幸	第6師団司令部
同	曹長	栗田 誠志	神町駐屯地業務隊
同	2曹	伊藤 正平	第2陸曹教育隊(仙台)
同	2曹	阿部 敬太	中央即応連隊(宇都宮)
同	2曹	柴崎 隆之	幹部候補生学校(前川原)
重迫撃砲中隊	1尉	村上 雄一	陸上総隊司令部運用部(朝霞)
同	1曹	齊藤 和也	第28普通科連隊(函館)
同	2曹	川原 直城	中央即応連隊(宇都宮)
同	3曹	伊藤 道郎	普通科教導連隊(滝ヶ原)
同	3曹	齋藤 竜誠	第6普通科連隊(美幌)

中隊	階級	名前	前部隊
連隊本部	1佐	荒木 貴志	教育訓練研究本部(目黒)
同	2佐	佐々木 力	陸上幕僚監部運用支援隊(市ヶ谷)
同	1尉	羽根 優介	防衛大学校(横須賀)
同	2尉	佐藤 健	第22即応機動連隊(多賀城)
本部管理中隊	1尉	工藤 智久	神町駐屯地業務隊
同	2曹	稲村 光義	中央即応連隊(宇都宮)
同	2曹	鈴木 大輔	第32普通科連隊(大宮)
第1中隊	1曹	渡部 和幸	第13普通科連隊(松本)
同	1曹	高橋 哲也	第30普通科連隊(新発田)
同	2曹	大泉 隆広	第119教育大隊(多賀城)
同	3曹	我妻 康博	第34普通科連隊(飯塚)
同	3曹	千葉 泰寛	装備実験隊(富士)
第2中隊	2曹	佐藤 直樹	第3普通科連隊(名寄)
同	2曹	東海林真真	第2普通科連隊(高田)
同	2曹	那須 守	第30普通科連隊(新発田)
同	3曹	大場 義恭	第1普通科連隊(練馬)
同	3曹	田中 智章	第25普通科連隊(遠軽)

中隊	階級	名前	前中隊
連隊本部へ	3尉	桂川 駿	第4中隊
本部管理中隊へ	2尉	齋藤 翔太	第2中隊
同	3尉	三浦潮太郎	第1中隊
同	3尉	柿崎 操	第2中隊
同	曹長	佐藤 健	重迫撃砲中隊
同	曹長	後藤 信幸	第2中隊
同	曹長	五所 慎	第3中隊
同	1曹	高野 慎也	第3中隊
同	2曹	庄司 守	第1中隊
同	2曹	山崎 知之	第1中隊
同	2曹	山崎 裕	重迫撃砲中隊
同	3曹	工藤 大樹	第3中隊
第1中隊へ	2尉	吉村 雄太	本部管理中隊

中隊	階級	名前	前部隊
第2中隊	3曹	梅津 良宏	第26普通科連隊(留萌)
第3中隊	2尉	森 拓海	幹部候補生学校(前川原)
同	2曹	居鶴 真	第7普通科連隊(福知山)
同	2曹	吉田 哲也	東北方面総監部付隊(仙台)
同	3曹	伊藤 徹	山形地方協力本部
第4中隊	1尉	大東 佑史	東部方面総監部(朝霞)
同	1曹	渡邊 誠	第6師団司令部付隊
同	1曹	高橋 喜一	山形地方協力本部
同	2曹	佐藤 由高	第3普通科連隊(名寄)
同	2曹	横山 拓也	第28普通科連隊(函館)
同	2曹	児玉 俊	第48普通科連隊(相馬原)
同	2曹	松田 良	第1空挺団(習志野)
重迫撃砲中隊	1尉	佐藤 俊輔	第4普通科連隊(帯広)
同	1曹	佐藤 俊明	第30普通科連隊(新発田)
同	1曹	沼津 英治	山形地方協力本部
同	3曹	千田 吉則	普通科教導連隊(滝ヶ原)

中隊	階級	名前	前中隊
第1中隊へ	2尉	中原 航	第2中隊
同	3尉	西村 健	第4中隊
同	2曹	新野 直彦	本部管理中隊
第2中隊へ	2尉	吉田 祐紀	本部管理中隊
同	准尉	佐々木真奈美	本部管理中隊
同	准尉	下山 利広	本部管理中隊
第3中隊へ	2尉	茨木 孝仁	本部管理中隊
同	3尉	長谷川裕司	第1中隊
同	2曹	大津 翔貴	本部管理中隊
第4中隊へ	2尉	飯澤 良樹	連隊本部
同	3曹	志摩 優輔	第2中隊
重迫撃砲中隊へ	曹長	日向 高宏	本部管理中隊
同	3曹	橋本 竜広	第2中隊

新着任指揮官紹介

【重迫撃砲中隊長】
1尉 佐藤 俊輔
年齢 41歳
趣味 登山、キャンプ、ドライブ、旅行、水上ワカサギ釣り
モットー 「やればできる」
前部隊 第4普通科連隊

【第4中隊長】
1等陸尉 大東 佑史
年齢 34歳
趣味 温泉、銭湯巡り
モットー 「何事も経験」
前部隊 東部方面総監部

【本部管理中隊長】
1等陸尉 工藤 智久
年齢 53歳
趣味 ゴルフ、ランニング
モットー 「人のために」
前部隊 神町駐屯地業務隊

【第3科長】
2等陸佐 佐々木 力
年齢 41歳
趣味 海・山・川、山形のらーめん及び温泉巡り
モットー 「おもしろきことなき世をおもしろく」
前部隊 統合幕僚監部

【第2科長】
1等陸尉 羽根 優介
年齢 34歳
趣味 登山、旅行、ドライブ、ご当地グルメ、映画鑑賞
モットー 「速度発現」
前部隊 防衛大学校

12名が検定合格 令和2年度 陸士特技課程「初級らっぱ」 養成集合訓練



連隊長現地指導

1月13日(水)から3月26日(金)までの間、神町駐屯地において「令和2年度陸士特技課程『初級らっぱ』養成集合訓練」(担任官・重迫撃砲中隊長)を実施した。

本訓練は、らっぱ手として必要な知識及び技能を修得させるとともに、特技

3月24日(水)、駐屯地を練成した。被教育者は全員が初心者であり、当初は音も出ない状態での訓練であったが、教官・助教の献身的な指導があり、また、被教育者は課外も練習に励むなど一生懸命に取り組み、日に日に練度を向上させた。

職に必要な資質を養うことが目的として行われ、連隊長からは教官・助教として5名、被教育者として12名が参加した。約2か月の教育では基礎的な発声法と呼吸法の習得のほか、「唱譜聴音」「楽器練習」「行進訓練」の3つの教育項目を1つで音色と音量が重要である」と助言を頂いた。

教育に参加した12名は無事に「初級らっぱ」の特技を取得し、今後は駐屯地警備の警備勤務等において、らっぱ手として活躍し、その音色が駐屯地に響き渡る。

新たな門出を祝う 「除隊式」を実施



任期満了証書を授与

3月25日(木)、2号隊舎前において「除隊式」を実施した。式には任期満了退職者14名中、11名(3名は所要により不参加)が参加し、連隊長(荒木一佐)より一人ひとりに対し任期満了証書が授与された。退職者たちは20連隊で過ごした自衛隊生活を思い出しながら、新天地においても一生懸命に努力する事を決意した。

連隊長は訓示において「陸上自衛隊で学んだ知識・技能を活かし新たな職場において、より楽しくより充実した日々を過ごしてほしい」と退職者の労を労い、新たな門出を祝した。

5月行事予定

- 3日(月・祝) ・「神町まつり」協力
- 11日(火)～18日(火)
・令和3年度春季王城寺原演習場統一整備
- 22日(土)～29日(土)
・令和3年度第2次基礎となる部隊の訓練検閲(第4中隊、重迫撃砲中隊、補給小隊)
- 25日(火) ・「鶴岡天神まつり」広報展協力

各種表彰

- 【駐屯地春の火災予防運動優秀標語】
・本部管理中隊 平井 翔平 3曹
「消し忘れ 身も心も 大炎上」
・第3中隊 渡邊 裕章 2曹
「油断から 火から炎へ 大災害」
- 【令和2年度4/四期 情報資料提供優秀隊員】
(提供件数8件)
・第4中隊 東海林 勝 1曹
- 【令和2年度4/四期 情報資料提供優秀中隊】
(提供件数177件)
・第1中隊
- 【第401会計隊長より褒賞状】
(会計隊臨時勤務の功績)
・第1中隊 伊藤 隆久 3曹
- 【第2陸曹教育隊普通科教育隊 中隊長より褒賞状】
(第138期陸曹候補生課程 支援助教としての功績)
・第1中隊 斎藤 大貴 3曹
- 【富士学校普通科部長より褒賞状】
(幹部初級課程において成績優秀)
・第2中隊 村山 大輔 3尉
・第3中隊 長谷川 裕司 3尉
- 【第6後方支援連隊輸送隊長より褒賞状】
(第205期 初級装輪操縦課程において成績優秀)
・第2中隊 佐藤 裕太 士長
- 【第2陸曹教育隊 普通科教育中隊長より褒賞状】
(第138期 陸曹候補生課程において成績優秀)
・第2中隊 後藤 晴貴 士長
・第3中隊 仲川 翔大 士長
- 【3月警備勤務優秀らっぱ手】
・第4中隊 士長 上野原大夢 (2日上番)
・第2中隊 士長 菊地 晃耶 (5日上番)
・重迫撃砲中隊 士長 山口 莉瑚 (16・22日上番)
・本部管理中隊 3曹 中川 玲菜 (24日上番)
・第3中隊 3曹 布施 守 (30日上番)

入隊予定者を「南陽市出身 自衛隊入隊予定者 激励会」に参加



記念撮影(本部管理中隊 渡部1士 左から2番目)

3月18日(木)、南陽市役所において実施された「南陽市出身自衛隊入隊予定者激励会」に本部管理 渡部1士が参加した。

当日は南陽市出身先輩隊員として入隊予定者1名に対し、入隊後の生活や訓練について詳しく説明を行った。その中で、渡部1士は現在の役職やそれまでの過程、訓練を行うなかでのやりがい等を伝え、入隊予定者は自衛隊への関心を更に膨らませていた。

最後には「新型コロナウイルス感染症対策を万全にし、元気に入隊してくることを楽しみにしています」と激励の言葉を送っていた。

3名が幹部任官 「幹部任官式」を実施



辞令書を受け取る金子3尉

3月15日(月)、連隊作戦室において「幹部任官式」を実施した。

式には幹部任官する3名が連隊長より辞令書を受け取り、全員で宣誓文を読み上げた。宣誓する

3月18日(木)、南陽市役所において実施された「南陽市出身自衛隊入隊予定者激励会」に本部管理 渡部1士が参加した。

当日は南陽市出身先輩隊員として入隊予定者1名に対し、入隊後の生活や訓練について詳しく説明を行った。その中で、渡部1士は現在の役職やそれまでの過程、訓練を行うなかでのやりがい等を伝え、入隊予定者は自衛隊への関心を更に膨らませていた。

最後には「新型コロナウイルス感染症対策を万全にし、元気に入隊してくることを楽しみにしています」と激励の言葉を送っていた。

連隊長は訓示において「この20連隊で様々なことを経験し、いずれば部隊を背負う幹部自衛官になってほしい」と初級幹部への期待を述べた。

幹部に任官する3名は幹部自衛官になる重責を自覚しつつ、喜びを噛みしめていた。

●新広報陸曹
五十嵐 慎 曹長
プロフィール
・年齢 42歳
・趣味 飲み歩き
(現在活動中止中)
・自宅飲み
・モットー 一度の人生楽しく
挨拶
20連隊の窓口として、皆様から信頼される広報室長を目指し、部隊の活動を円滑に広報できるように頑張ります。ご指導・ご協力よろしくお願い致します。



広報室より
お知らせ